

### 体に負担のない、次世代がん検査

尿を用いて簡便かつ非侵襲的にがんリスクを検査します。今すぐ対処すべきがんがないかを調べるだけでなく、遺伝的に注意すべきがんの種類を知り、個々のリスクに応じた予防のための行動を提案する検査です。

事前の食事制限  
などはありません

最大10種類のがんについて  
1回の検査で判定します。

63,000円(税別)

※2026年5月1日からは、72,000円(税別)

当院で検査可能です。どんなものかもう少し知りたい、受けてみたい、という方はお気軽にお問合せください。

興味のある方は  
ご連絡ください!

### miSignal

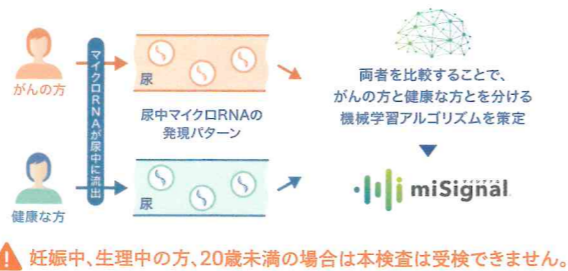
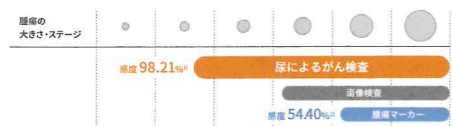
ポイント① ステージ1から  
がんリスクを判定

ポイント② 尿で簡単!  
わずか数分、  
痛みもなし

ポイント③ 全身のさまざまな  
がんリスクを  
まとめて検査

#### 既存がん検査とmiSignal®の違い

- 既存の検査手段では腫瘍の大きさ・ステージが進行してからでないと検知できないものもあり、がんの早期発見のための新たな検査方法が求められています。
- 尿を用いた尿中がん検査は、がんの早期発見の新たな手段として注目されています。



⚠ 妊娠中、生理中の方、20歳未満の場合は本検査は受検できません。

### 地産地消 たけのこ

詳しくはこちら



Instagram

#### 旬の「元気」を味わおう!

日進市で「タケノコ」を育てている岩井まゆみさん。「タケノコ」は日進市の学校給食にも出荷しています。岩井さんは調理師と食育ソムリエの資格を活かし、少量多品目の野菜を栽培しています。幼いころから祖母の畑が遊び場だったため、農業は身近な存在であり、ダンサーとして活躍する傍ら、JAあいち尾東のグリーンセンターに採れたての野菜を出荷するなどせわしない日々を送っていました。今は3歳になる娘さんと一緒に畑へ出向き、妥協を許さない野菜づくりを続けています。地域との繋がり、若い農業者との繋がりを大事にし、これからも他の人が作らない農産物の栽培に挑戦していきます。

岩井さんの野菜を購入できるのは「日進グリーンセンターni+co」

【住所】日進市蟹甲町池下213-1 【TEL】0561-72-0016

【営業時間】

4～9月 8:30～18:00 / 10～3月 8:30～17:00 / 水曜(正月、棚卸休み有)

- 地元の農家が朝採れの野菜や旬なものを出荷し、販売しています。
- 農産物以外にも苗や肥料、農機具など農業に必要な資材も豊富に取り揃えています。
- 4月17～19日「春の野菜づくり大応援セール」を開催します。ご来店をお待ちしています。

生産者の  
岩井さん



旬の「元気」を  
いただく!

日進市の  
岩井さんの  
たけのこ

【誌面協力】JAあいち尾東

### 賛助会員募集のお知らせ

アメニティーの充実(施設環境、造園、園芸)、ホスピスでの諸行事、広報啓蒙活動、家族会の開催、ボランティアの活動、教育活動のために是非ご協力をお願いいたします。(ご入会いただいた方には年に4回広報誌をお送りいたします)下記の口座に会費をお振り込みください。

【①郵便局窓口利用】郵便振替口座 00890-5-3757 【②ATMおよびインターネット振込利用】ゆうちょ銀行(9900) 店番089 当座0003757

【①②口座名義】愛知国際病院ホスピス賛助会 【一口】1,000円(おいくらでも結構ですが、できましたら、5口以上でお願いいたします)



#### 【医療法人財団 愛泉会】

- 愛知国際病院 ■ 老人保健施設 愛泉館 ■ 指定居宅介護支援事業所 愛泉館 ■ 日進市東部地域包括支援センター
- 訪問看護ステーション えまい ■ 有料老人ホーム カナン 【関連施設】アジア保健研修所(AHI)

〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-31 Tel.0561-73-7721(代) Fax.0561-73-7728 http://aisen-kai.jp/

医療法人財団 愛泉会 広報誌「みなみやま120号」 発行日:2026年4月1日 発行人:井手宏 編集発行:法人だより委員会 編集長:近藤正嗣

※無断で複写、複製、転載することを禁じます。



お問い合わせ

【受付時間】月～土曜 8:30～17:30

医療  
について

地域連携室

☎0561-73-9179

介護  
について

日進市東部地域包括支援センター

☎0561-74-1300



医療法人財団  
愛泉会

愛知国際病院

老人保健施設 愛泉館

# みなみやま

2026年 春  
vol.120

### 特集

1～4

ともに歩む 医師の想い ～川口レオ～

途上国での日々が

「大切なこと」に気づかせてくれた

5 愛泉館 リハビリ通信

● 全身の筋力アップで、ピアノを再開できた!

6 インフォメーション



途上国での日々が  
大切なことに気づかせてくれた



分かりやすい言葉で  
丁寧に説明する姿。  
医療従事者のカガミです!  
看護師



聞き上手、話し上手♪  
外科医出身とは  
意外です～  
ケアパートナー（看護助手）



どんな相談をしても患者さんの  
想いに寄り添って考えて  
いらっしゃるのを感じます  
管理栄養士

愛知国際病院 内科、渡航外来  
川口 レオ

Profile

1971年生まれ、愛知県日進市出身、名古屋  
大学医学部卒。心臓外科医として約7年勤務  
後、家族とイギリスに渡り、1年間ロンドン  
大学衛生熱帯医学大学院で熱帯病を研究。  
2012年、愛知国際病院に入職。



知らない病気は山ほどある

心臓外科医として7年目を迎えた頃、勤務先の病院にブラジル人の男性が心不全で救急搬送されました。「夫はシャーガス病では？」と聞き慣れない病気の名前をご家族が口にして、「世の中には自分の知らない病気が山ほどある」と世界に目が見開かれたように思います。結局別の病気だったのですが、この経験がその後の私の人生を変えたのだと感じています。

2003年、30歳を過ぎて間もない頃、熱帯病などの感染症対策を学ぶために1年間、妻と2歳の子どもを連れてロンドンに留学しました。当時は超円安の時代。毎日勉強に追われ、1年でほぼ貯金を使い果たしました（笑）。その後帰国し、日本の大学院で途上国の感染症調査のため、ラオスなどでフィールドワークをしつつ、調査したデータを分析して研究を続けました。

医療が最優先ではない村に学ぶ

研究のために足を運んだラオスでしたが、そこで強く感じたのは、人の幸福において医学や医療が果たす役割はわずかということ。上下水道も



訪問したラオスの村では現地スタッフと一緒に調査を行いました。

整っていない村では、環境整備、教育、食事など必要なものは数え切れません。決して豊かとはいえず、医療も整っていない村。けれど、子どもたちの目は生き生きとし、人々は家族中心のコミュニティのなかで支え合って暮らしている。彼らの姿に、学ぶことは本当に多かった。

そんな頃、東日本大震災が起こりました。自分の研究に行き詰まっていた時期にも重なり、今目の前にいる人の役に立ちたい。そう思い立ち、医療現場に戻ることを決めました。アジア保健研修所(AHI)に知り合いがいた縁もあり、2012年から愛知国際病院で働くようになりました。

プラスαの処方を目指して

愛知国際病院の病棟の雰囲気は私はとても好きです。医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ、相談員など多職種がカンファレンス等で、患者さんを少しでも良い状態にしようと意見を出し合う。初めてその様子を見たとき、衝撃を受けました。病気を治すだけでなく、本来の生活に戻れるようにするために、自分は何ができるのか、それぞれの視点を磨き続けています。

OFF TIME

川口先生の休日

趣味はクラシックギターを弾くことです。職場の同僚と音楽部を立ち上げ、近隣の施設などでコンサートを開いたり。ただ、最近はほとんど練習ができていません(笑)。



熱帯医学や国際保健教育について、複数の大学を視察。

私は、留学や各国でのフィールドワークを通じて身につけた語学力を活かし、通常の外来に加え、渡航外来（土曜日午後）も担当しています。渡航外来とは、人の移動に伴って発生する健康上の問題に対応する窓口です。予防接種のイメージが強いですが、高山病の予防薬の処方や、旅行中の持病の管理方法等の助言など、間口は広いです。また、コロナ禍では、いち早く立ち上げた「コロナ病棟」の担当も受け持つなど、これまでの経験がさまざまに活かされています。

愛知国際病院の理念は「ともに歩む しあわせ」。この言葉にも通じますが、私が大事にしているのは、治療やお薬に加えて、患者さんの安心感や幸せにつながる「プラスαの処方」です。目に見えない、その何かのために、日々医師として患者さんと向き合っているのかもしれない。





## 患者さんとの距離が近い、相談しやすい頼れるドクター

外来で、病棟で。患者さんに優しく話しかける川口先生のまわりには自然と笑顔があふれます。

川口先生の  
ある1日

嚥下機能に  
問題があるのかも



外来を受け持つ日は、患者さんのカルテを一人ずつ「予習」、診察に向けて綿密な準備を行います。始業時間前に情報を整理しておくのが日課です。



色が  
いいですね～

### 病室で、ラウンジで。 患者さんの症状に 合わせて回診

重症度が高めの患者さんは病室のベッドサイドで症状を確認し、回復しつつある患者さんはラウンジで会話を楽しみながら回診するのが川口先生スタイルです。

### とにかく患者さんに優しい！ 医師でありながら癒しの存在です

「色がいいですね」など、患者さんを元気づけるようなお声掛けをされています。患者さんからも「レオ先生」と下のお名前と呼ばれるほど親しまれる存在です。 リハビリスタッフ



病棟のスタッフステーションで、他科のドクターと検査画像を見ながら治療の相談を。

### コラム①

#### 院内感染対策チーム (ICT)のメンバーとして

チームの一員として活動中。毎週、各部署を回り、「消毒液の減り方が少ないようですが、分量どおり使っていますか?」「ちょっと手洗いをしてみてください」など、マニュアルやルールが遵守されているか、きめ細かくチェック&指導を行います。



分かりづらかったら  
何度でも聞いてくださいね



患者さんのお声に熱心に耳を傾けるあまり、外来では常に時間に追われがち。次の患者さんをお待たせしないよう、外来スタッフと連携を大切にしています。

### コラム②

#### 土曜午後は専門外来 (渡航外来)を担当

留学、出張、駐在や旅行などの際、必要な各種ワクチン接種や英文診断書発行などを行う専門外来です。さらに、感染症情報の提供、慢性疾患の相談、帰国後の体調不良など、幅広く対応しています。



### コラム③

#### ひそかな楽しみ

時間を見つけて病院近隣をウォーキングしていたことも。最近は謎解きイベントにも足を運んだそうで、颯爽と歩く姿が目に見えますね。



出勤

8:30

カンファレンス(症例検討会)

9:00

回診

13:00

家族面談

14:30

外来

17:00

ミーティング

帰宅

退院後もリハビリを  
希望されています



### カンファレンスでは 真剣に意見が 飛び交う!

朝礼後、病棟リーダー、管理栄養士、薬剤師、退院支援看護師らによるカンファレンスを行っています。一人ひとりの患者さんに対し、それぞれが専門の立場で意見交換し、治療方針や退院支援について真剣に話し合います。

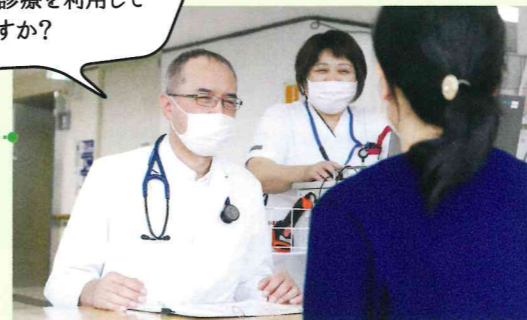
### 多職種メンバーの意見に 真剣に耳を傾けてくれます

「みなさんとの情報共有のおかげで、僕は患者さんの状況をスムーズに把握できます」と言われるほど、レオ先生はカンファレンスをとても重視されています。祝日などで開催されないときは別日で必ず調整。「スキップ」はありません!

病棟看護師



ご不安なら一時的に  
訪問診療を利用して  
みますか?



### ご家族との面談では、 退院後のイメージを持つことが大事

月に10組ほどのご家族と面談を行っています。治療の方向性、退院をどのように進めていくか、治療をどこまでやるのか。ときには「お看取り」のことも含めて、さまざまな想いをお聞かせいただけます。

### NEXT DOCTOR

次回の担当は  
米山先生です!

すごく穏やかで、勉強熱心な先生です。ホスピス病棟だけでなく、在宅診療、自宅でのホスピスケアも担当され、さらに「ホスピス外来」も開設するなど新しいことを次々とスタート。とても頼もしく感じています。

新しい風を起してくれて  
ありがとうございます!



# 愛泉館 リハビリ通信

ずっと、おうちで。



## Before

90歳女性  
(元ピアノ講師)  
脳出血



ひとり暮らしをしていましたが、脳出血(左被殻出血)で入院となり、退院後は娘の自宅で暮らすようになりました。麻痺は軽度ですが、杖ではふらつきが大きいので歩行器を使用しています。階段の昇降が難しいので1階のみで生活していますが、お風呂以外は自立した生活ができています。

## リハビリプラン

### 【個別リハビリ】

- 下肢筋力強化訓練
- 階段昇降訓練や歩行訓練など

### 【集団体操】

- ストレッチ、上下肢運動など

### 【自主トレーニング】

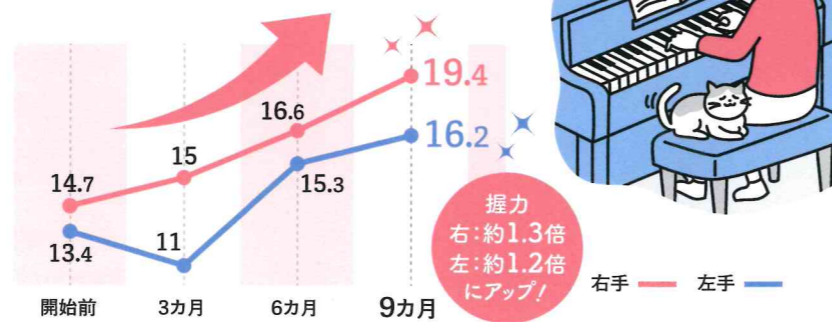
- 膝伸ばし運動 ● 連続歩行
- 腿上げ運動 ● パワーリハビリ

## 目標

- ひとりで安定して杖で歩行する
- 階段昇降は見守りがあれば可能になる
- ピアノの再開

## After

全身の筋力アップで、  
ピアノを再開できた!



自宅の2階にピアノが置かれているため、大好きなピアノを弾くには、階段を上れるよう筋力を回復する必要がありました。愛泉館のリハビリを続けることで全身の筋力がアップし、階段の上り下りが可能になると、ピアノの練習も再開できました!



## 回復・結果(1日デイ 週2回)

	TUG*(秒)	5m歩行(秒)	右握力(kg)	左握力(kg)
開始前	16.02	6.44	14.7	13.4
3か月	13.96	6.07	15	11
6か月	10.54	4.62	16.6	15.3
9か月	9.43	4.30	19.4	16.2

※高齢者やリハビリ対象者の移動能力とバランス能力を短時間で評価できるテスト

個々の目標に合わせたプログラムを提供しています

リハビリセラピスト



## コラム

### 「大好きなピアノをもう一度」～リハビリで広がった生活の楽しみ～

今回の事例のように、日々の関わりの中で利用者さまの変化をしっかりと捉え、その方が望む生活に寄り添うことはとても大切です。リハビリテーションは、機能の改善を目指すだけでなく、その方が再びその人らしい生活を取り戻していくための大切な気持ちの支えでもあります。これからも利用者さまやご家族に安心していただけるよう、心の通ったリハビリを地域のみなさんに提供していきたいと思ひます。



お問い合わせ 老人保健施設愛泉館 通所リハビリテーション ☎0561-59-1633 (月曜～土曜 8:30～17:30)

# Information

インフォメーション

## 愛泉会

### 第1回研究発表会を開催!

2月11日(水・祝日)に日本キリスト教団南山教会において医療法人財団愛泉会第1回研究発表会を開催しました。特別講演にはラジオパーソナリティのイレーネさんをお招きし、「はなす」より「きく」・「つたえる」より「つながる」コミュニケーションについてお話いただき、会場からは多くの質問が寄せられました。発表会は全26題、法人内の各部署の取り組みを共有することで、さらに連携が深まるような有意義な時間となりました。最優秀賞は愛泉館介護士のアンゲさんでした!!



心を動かされる発表でした

特別講演のイレーネさん

## 愛知国際病院

### 外来に自動精算機が登場!

患者さんの利便性向上を図るため、外来に自動精算機を設置しました。

#### 【自動精算の流れ】

- ① 診察終了 → ② 会計窓口で受付票、診察券を受け取る →
- ③ 自動精算機で受付票または診察券のバーコードを読み取り、支払いをする → ④ 精算完了!

※領収書の受け取り忘れにご注意ください。



現金・クレジットカードに対応

## 愛泉館

### 全国老人保健施設大会で奨励賞受賞

この度、第35回全国介護老人保健施設大会岐阜において、愛泉館の久保坂看護師が演題発表した「看取りに際しての意思決定支援」が奨励賞をいただきました。法人全体で取り組んでいるACP(人生会議)に関する内容で、ご本人、ご家族の望みを受け入れ、最期の瞬間までその人らしく過ごせるようサポートさせていただいたケアが受賞につながったと思っています。



#### 受賞者のメッセージ

今後もACPの理解を深めて取り組みを継続し、愛泉館で過ごせて良かったと思っていただけるような施設にしていきたいと思ひます。

## 表紙のイラスト

### ほっと心が温まるようなイラストを表現したい

表紙を担当させていただけると知った瞬間、選んでいただいた嬉しさと、私に務まるだろうという緊張が入り混じり、ふわふわとした不思議な感覚になりました。イラストはパステルを使い、ほっと心が温まるような柔らかい雰囲気を目指しました。旬の農作物の断面に四季折々の風景を広げ、そこから風や匂い、暖かさまで感じられるようなイメージにしています。愛知国際病院の地域に寄り添う姿勢を感じていただけるよう、丁寧に表現していきたいです。

名古屋学芸大学 メディア造形学部 デザイン学科 2年 吉田 心愛さん



## みなみやま おさらいクイズ

- Q1 川口先生が英文診断書を発行する専門外来の名前は?
- Q2 愛泉館で行う集団リハビリプログラムの主な内容は?
- Q3 尿で調べる次世代がん検査「マイシグナル」で判定できるがんは何種類? ※回答は5ページ下部



### あなたと共に、パートナーシップ宣言

わたしたちは、患者さん・ご利用者さんやご家族の診療・介護への参加を推進しています。

